



50000-XK7D-K1S0 Fit 5ADJ. SUSPENSION

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

使用上の注意

1. サスペンションの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。
※サスペンションの取り外しに際して、ブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。
※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。
2. 本製品の装着により、車高が下がりますので（約15～20mm）、縁石、駐車場の車輛止め、段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。
3. 本製品は、ホンダ フィット FFモデル（GD1-190～、GD3-170～ ※03年10月以降生産モデル）への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので、装着したまま車検を受けられます。
4. ヘッドライトオートレベリングシステムについて
フィット（DBA-GD1 230～、DBA-GD3 200～）ディスチャージヘッドライト装着車には車両の姿勢変化に応じて自動的にヘッドライトの光軸を最適化するオートレベリング機構が装備されています。本製品の組み込みにより設定車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラー等でヘッドライトの初期位置学習（本田技研工業㈱発行 Fit サービスマニュアル 2005-12構造・整備編15-36項 参照）を行ってください。この作業を行わないとヘッドライトの照射範囲が変わり夜間走行時の視界が十分確保できない場合があります。
5. 本製品の加工や分解、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
6. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11
株式会社 M-TEC 商品事業部 営業課
【営業時間 9:00～18:00】
Tel. 048-462-3131 / Fax. 048-462-3121

【仕様表】

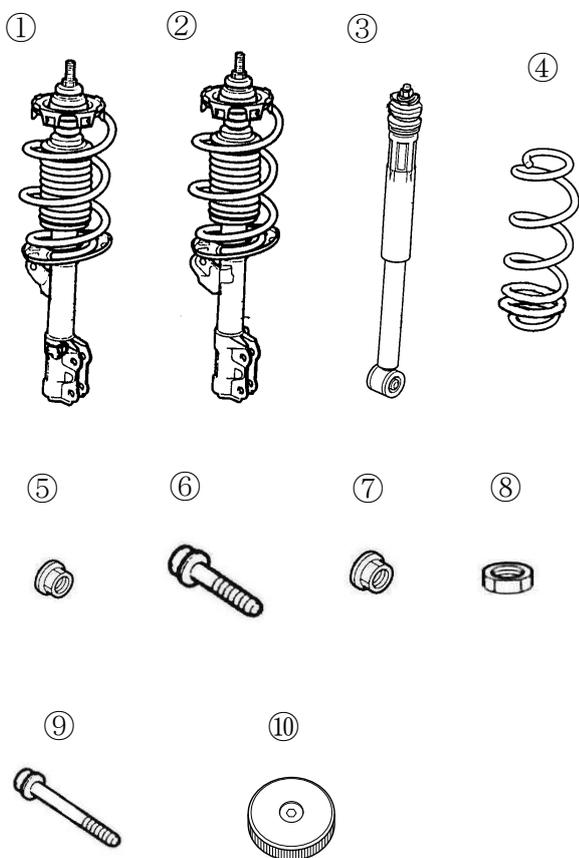
※車高は約 15~20mm 下がります。車輛の装備、仕様により若干変わることがあります。

	減衰力 (スタンダード比) 0.3m/s 時 ; 伸び側 / 圧縮側	スプリングレート N/mm	適合車種 [型式]
フロント	166~244% / 181~194%	K=26.0 (K=23.0)	ホンダ フィット [UA/DBA-GD1] [UA/DBA-GD3]
リヤ	88~131% / 120~134%	K=44.0 (K=38.0)	

↑ 1段~5段の減衰力可変量 ↑ () 内はスタンダード

【構成部品内容】

キット品番 50000-XK7D-K1S0



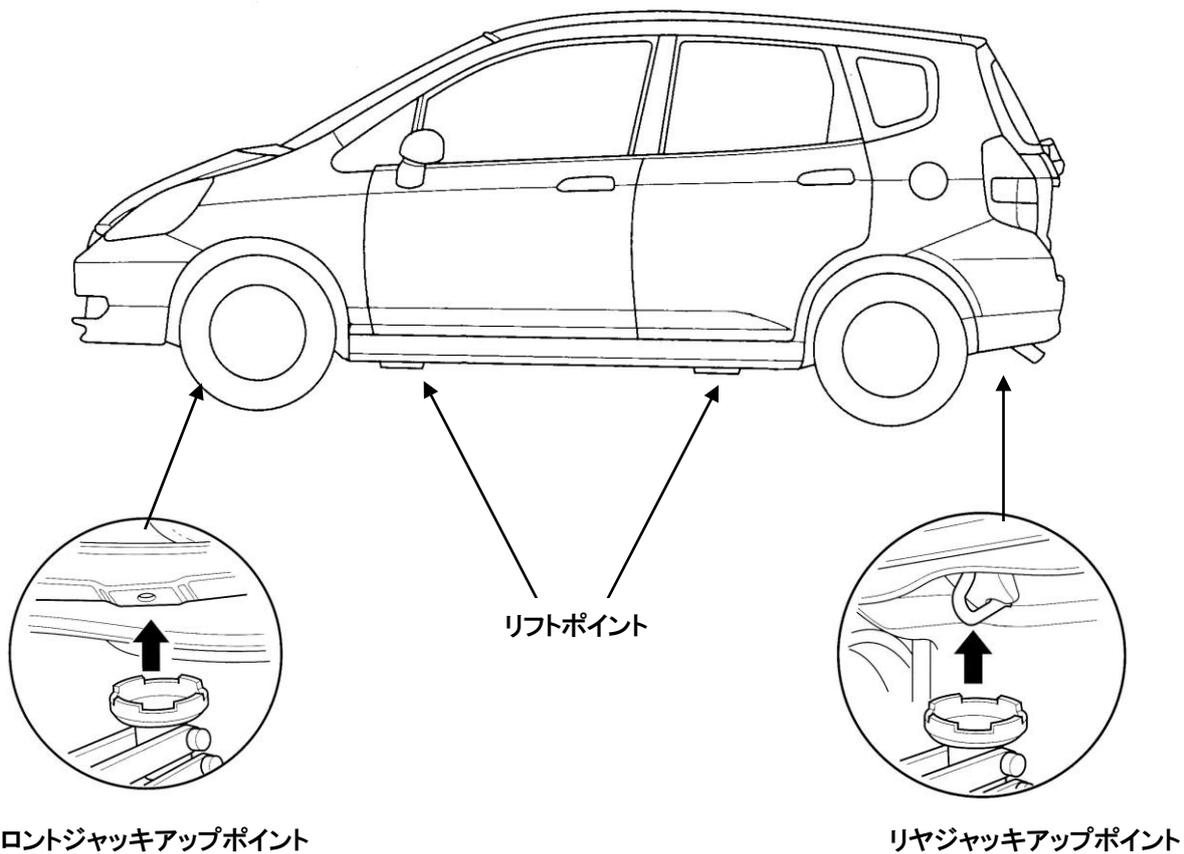
NO.	構成品番	QTY
	品名	
①	51601-XK7D-01S0	1
	DAMPER ASSY,R FR	
②	51602-XK7D-01S0	1
	DAMPER ASSY,L FR	
③	52610-XK7D-01S0	2
	DAMPER ASSY,RR	
④	52441-XK7D-0100	2
	SPRING,RR	
⑤	NUT,SELF LOCK 10MM	2
⑥	BOLT,FRANGE 12MM	4
⑦	NUT,FRANGE 12MM	4
⑧	NUT,HEX 12MM	2
⑨	BOLT,FRANGE 10×73	2
⑩	90000-XG8-000	1
	DIAL,D/F ADJUST	

【必要工具】



【取付準備】

- ①各車輪のホイールナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジトラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



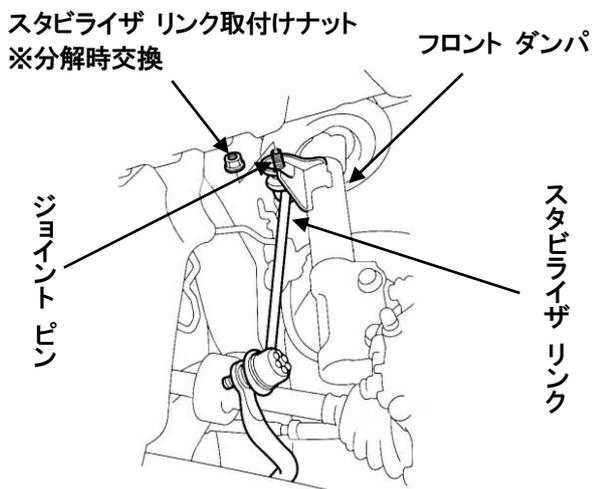
⚠ 注意

- ・ 指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ ボディに傷をつけないように注意すること。
- ・ リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意して作業を行うこと。
- ・ ジャッキアップ後は、必ずリジトラックを使用すること。
- ・ 短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ ジャッキアップしたままで、車輦の下には入らないこと。
- ・ フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかけること。

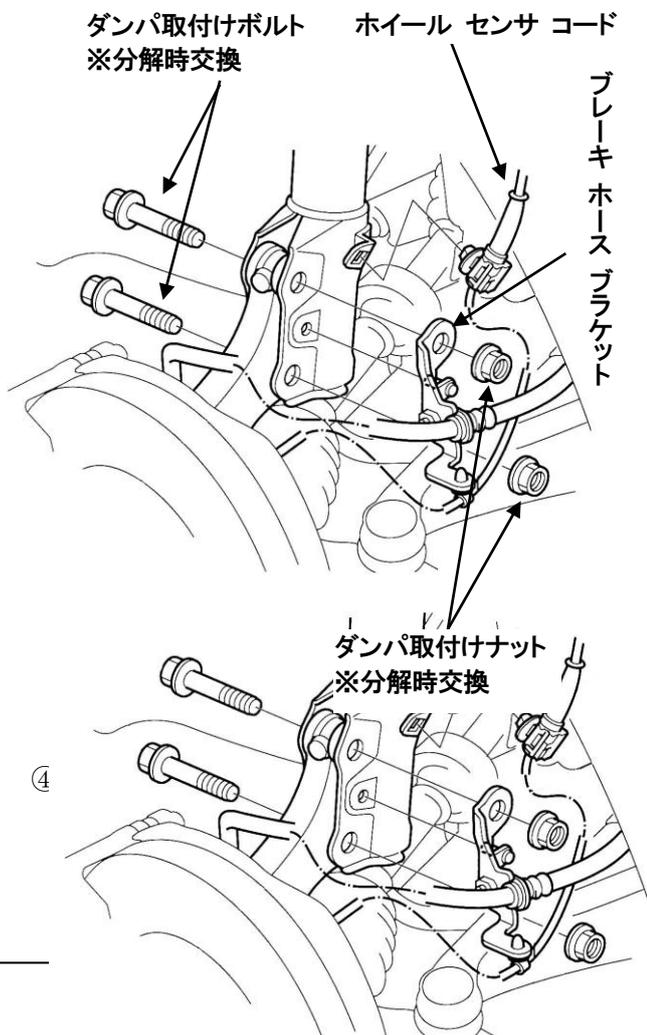
I. フロントダンパの車両への組み込み

STDフロントダンパの取り外し

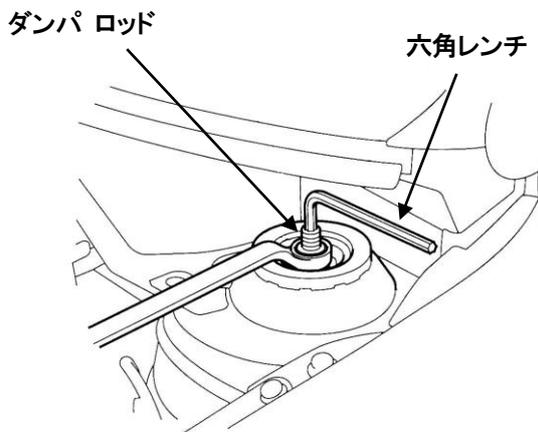
- ①フロント ホイールを取外す。
- ②フロント ダンパとスタビライザ リンクの接続を外す。
※ジョイントピンを六角レンチで保圧してナットを緩めること。



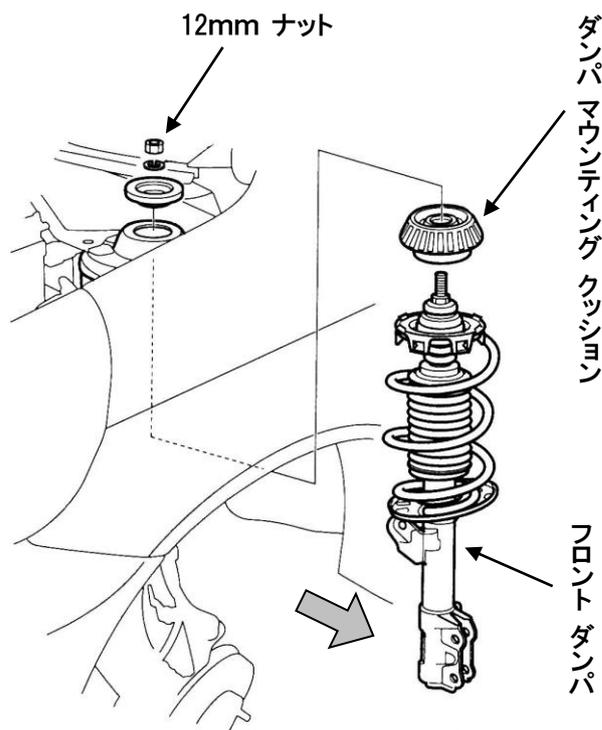
- ③フロント ダンパからホイール センサ コードを外す。



- ⑤六角レンチでダンパ ロッドを固定してダンパ上部の12mm ナットを緩める。



- ⑥12mmナットを外し、フロント ダンパを取外す。

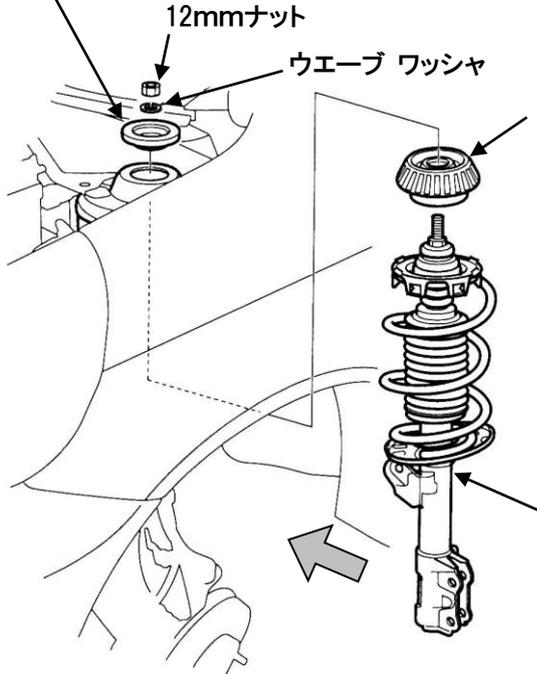


- ⑦フロント ダンパからダンパ マウンティング クッションを取外す。

無限フロントダンパの取付け

- ①フロント ダンパの左右を確認し、外したダンパ マウンティング クッション をかぶせて車体に 据え付け、ダンパ マウンティング ベース、ウ ェーブワッシャをセットし 12mm ナット でダ ンパ上部を仮締めする。

ダンパ マウンティング ベース



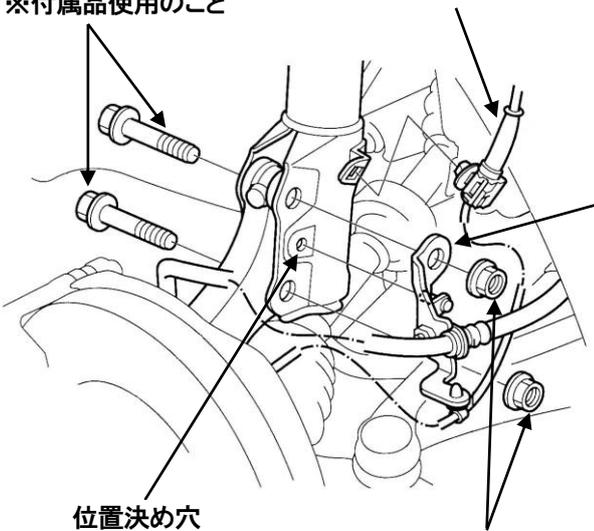
ダンパマウンティングクッション

フロントダンパ

- ②ダンパ取付けボルト、ブレーキ ホース ブラケ ットをダンパに仮締めし、ホイールセンサ コー ドをダンパに取付ける。
※取付け時に、ブレーキホースブラケットのピンをダ ンパの位置決め穴にあわせること。

ダンパ取付けボルト
※付属品使用のこと

ホイール センサ コード



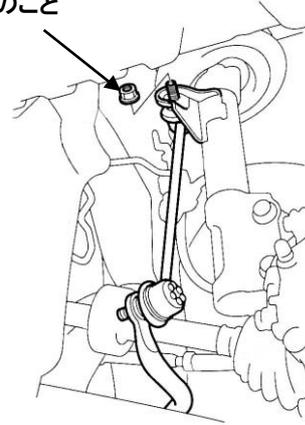
位置決め穴

ダンパ取付けナット
12×1.25mm
69N・m[7.0kgf・m]
※付属品使用のこと

ブレーキホースブラケット

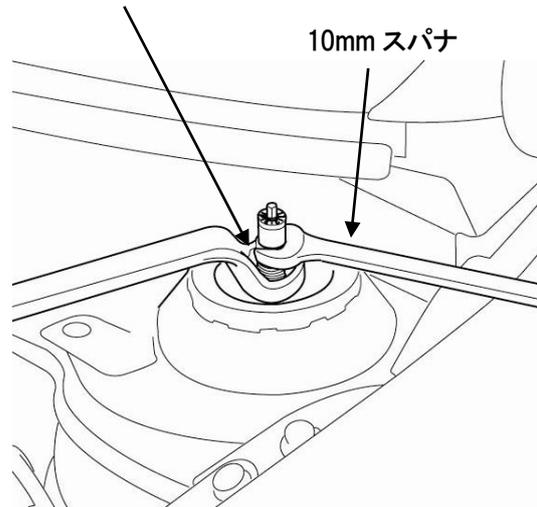
- ③スタビライザ リンク をダンパに取付け、仮締 めする。

スタビライザ リンク取付けナット
10×1.25mm 29N・m[3.0kgf・m]
※付属品使用のこと



- ④ロア アームのナックル下部にジャッキを掛けて フロント サスペンションを持ち上げ、車重をか けた状態で取付けボルト、及びナットを規定トル クで締め付ける。
※12mmナットを締め付ける際は、ダンパ ロッドを10 mmスパナで保持して締め付けること。
※ダンパ ロッドを10mmスパナで保持する際は、締め 付けトルクに注意し、ネジ山を傷つけないよう注意す ること。

12mm ナット
12×1.25mm
29～34N・m[2.5～3.0kgf・m]

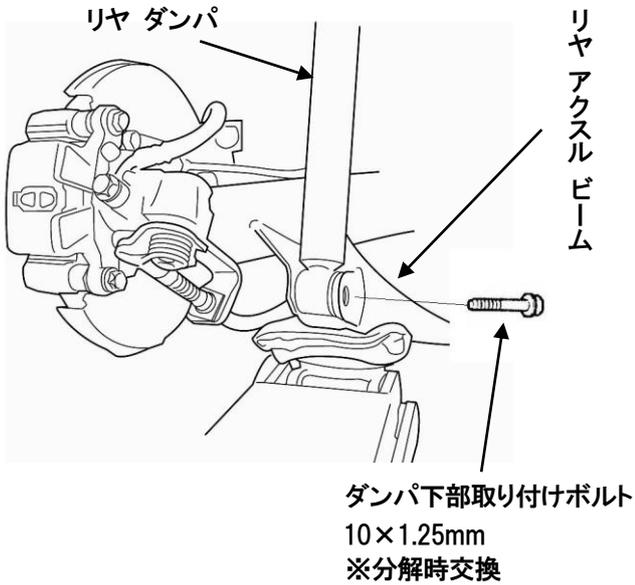


- ⑤緩み止め防止の為、付属の12mmナットをダンパ上 部に取り付け、ダブルナットで締め付ける。
※締め付けトルク 34～39N・m[3.5～4.0kgf・m]

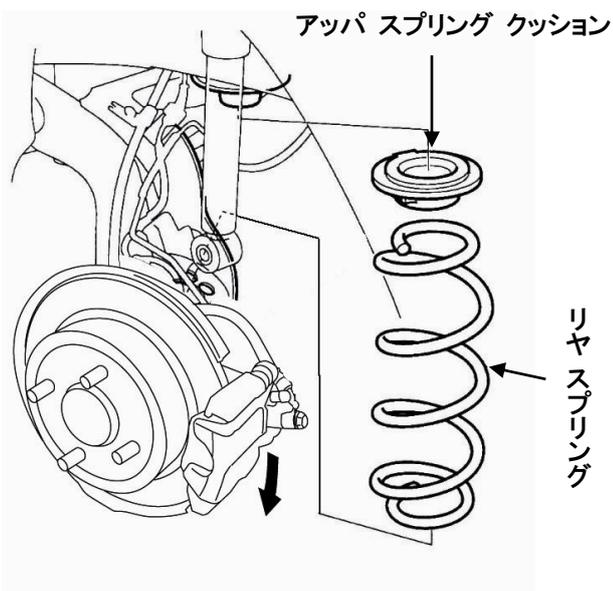
II. リヤダンパ・スプリングの車両への組み込み

STDリヤ ダンパ・スプリングの取外し

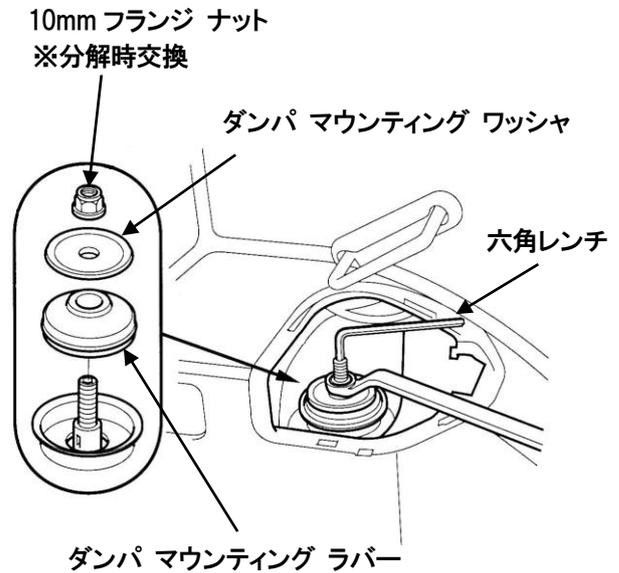
- ①リヤ ホイールを取外す。
- ②リヤ アクスル ビームの下にウエスなどを介してジャッキをあて、サスペンションを支える。



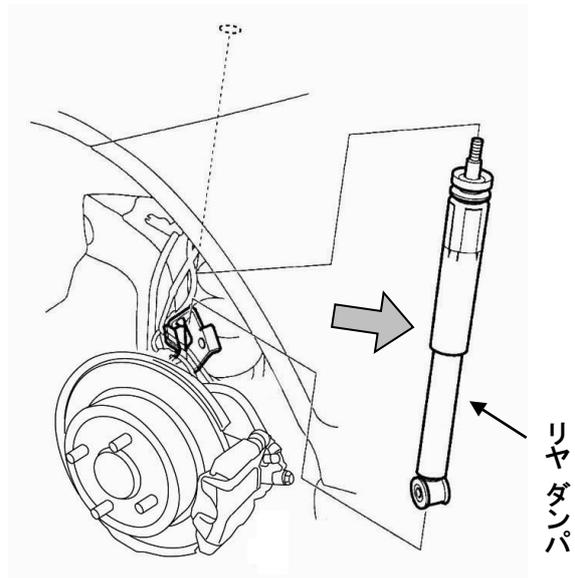
- ③リヤ アクスル ビームの左右からダンパの接続を外す。
- ④ジャッキを下げ、リヤ アクスル ビームを押し下げてリヤ スプリングとアッパ スプリング クッションを取外す。
※リヤ アクスル ビームを押し下げる際、ブレーキホースに無理な力が掛からないよう注意すること。



- ⑤室内のトランク サイド ガーニッシュからリッドを外し、ダンパ上部の10mmフランジ ナット、ダンパ マウンティング ワッシャ、ダンパ マウンティング ラバー を取外す。
※六角レンチでダンパ ロッドを固定して10mmフランジ ナットを緩めること。

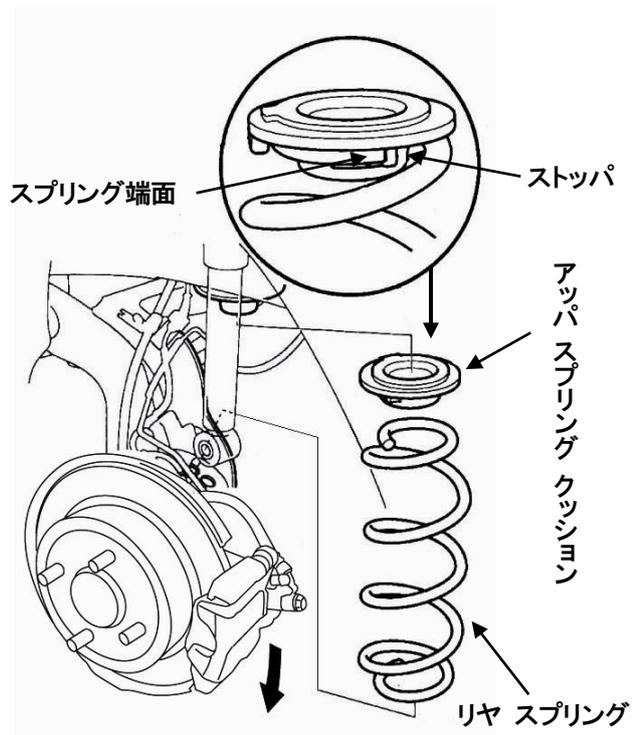


- ⑥リヤ ダンパ を取外す。

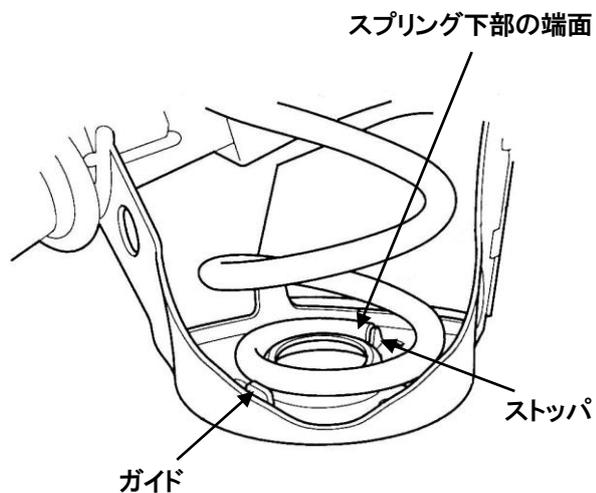


無限リヤダンパ・スプリングの取付け

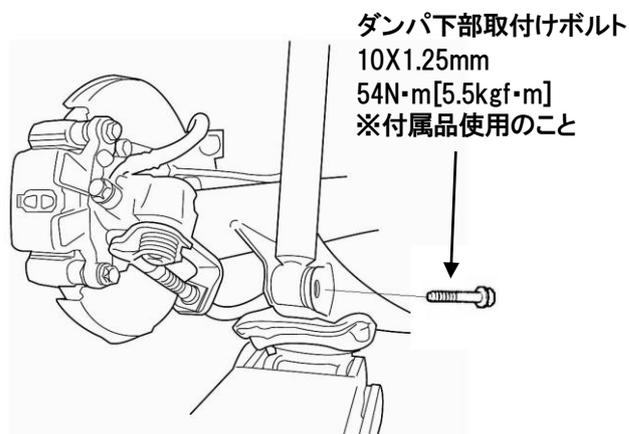
- ①リヤ スプリングにアッパ スプリング クッションを取付ける。
※スプリングの端面をクッションのストップへ突き当てるように取付けること。



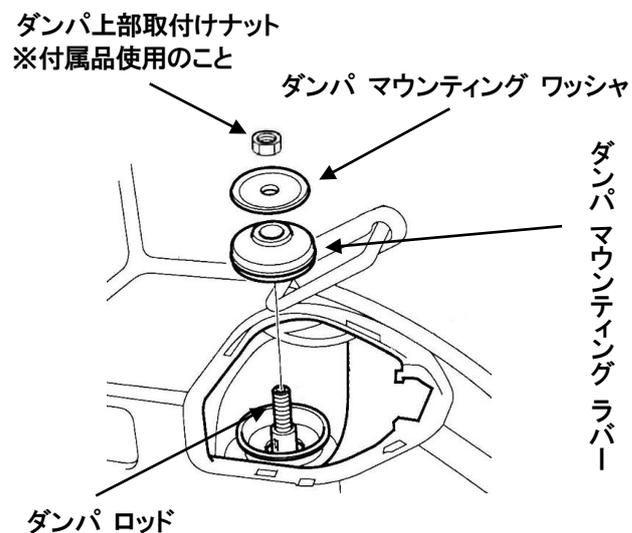
- ②リヤ アクスル ビームを押し下げ、リヤ スプリングを車体とリヤ アクスル ビームの間へ入れ、スプリング下部の端面 をビーム側スプリング受け部のストップへ突き当てて取付ける。
※ストップ及びガイド にスプリングが乗り上げていないことを確認すること。



- ③リヤ ダンパを用意し、ダンパ上部を車体に差し込み、ダンパ下部をリヤ アクスル ビームのダンパ取付け位置に置く。
 ④リヤ アクスル ビームの下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。
 ⑤ダンパ下部のボルトを仮締めし、ジャッキで車重をかけて規定トルクで締め付ける。



- ⑥ダンパ ロッドに付属のダンパ マウンティング ラバー、ダンパ マウンティング ワッシャ、ナットを取付ける。
※取付け方向に注意すること。



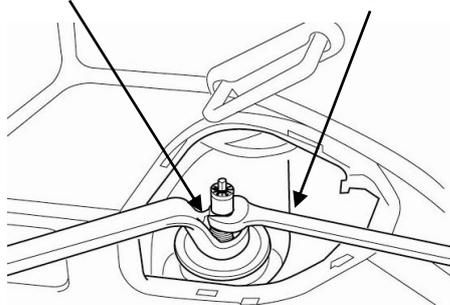
- ⑦10mmスパナでダンパ ロッドを固定してダンパ 上部取付けナットを規定トルクで締め付ける。
※ダンパ上部取付けナットを締め付ける際は、ダンパ ロッドを10mmスパナで保持して締め付けること。
※ダンパ ロッドを10mmスパナで保持する際は、締め 付けトルクに注意し、ネジ山を傷つけないよう注意 すること。

ダンパ上部取付けナット

12×1.25mm

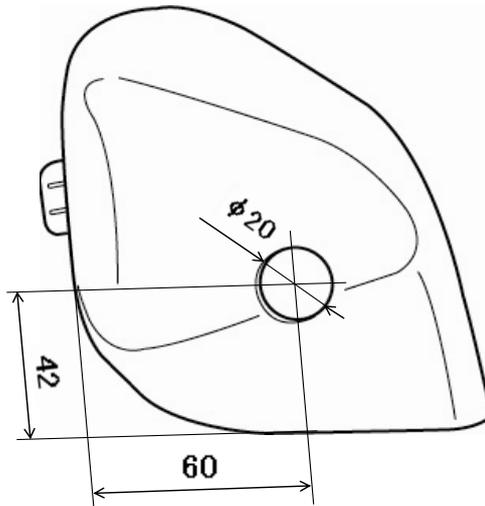
20~25N・m[2.0~2.5kgf・m]

10mm スパナ



- ⑧緩み止め防止の為、付属の10mmナットをダンパ上 部に取り付け、ダブルナットで締め付ける。
※締め付けトルク 25~29N・m[2.5~3.0kgf・m]

- ⑨室内のトランク サイド ガーニッシュのリッド に、ダンパ ロッドとの干渉を避けるため下図の ようにφ20穴をあける。
※図は進行方向L側のリッドを示す。



- ⑩同様に右側のリッドにも穴をあけ、車両に 取付ける。
※取付け後に、ダンパ ロッドとの干渉が無い事を 確認すること。

III. 組み込み後の注意

車体の着地

- ①各部を点検し、ホイールを取付ける。
- ②車体を着地させ、ホイール ナットを規定トルクで締め付ける。
※ホイール ナット トルク 108N・m[11.0kgf・m]
※本製品組み込み後は、STDサスペンション組み込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は、十分注意すること。
- ③ホイールアライメントを点検し、必要な場合は調整をする。

参考 アライメント基準値

	キャンバー(°)	キャスター(°)	トータルト(°)
前輪	0° 00' ±1°	2° 05' ±1°	イン 0 ±3
後輪	1° 00' ±1°		イン 2 +2/-1

減衰力調整について

本製品にはより幅広いセッティングをお楽しみ頂けますよう減衰力5段式を採用しています。右下のダンパ上部の図のようにダイヤルを回転させることによって1段（柔らかい）～5段（固い）まで用途にあった減衰力特性を選ぶことが可能です。

・減衰力調整の仕方

フロントはボンネットを開けて、リヤはトランク サイド ガーニッシュからリッドを外し、ダンパ上部のダイヤルを付属のダイヤル アジャスターで回して調整する(左右どちらに回しても問題ありません)。

※「カチッ」とクリックした事を確認の上、走行すること。中途半端な位置での使用はダンパ破損の恐れがある。

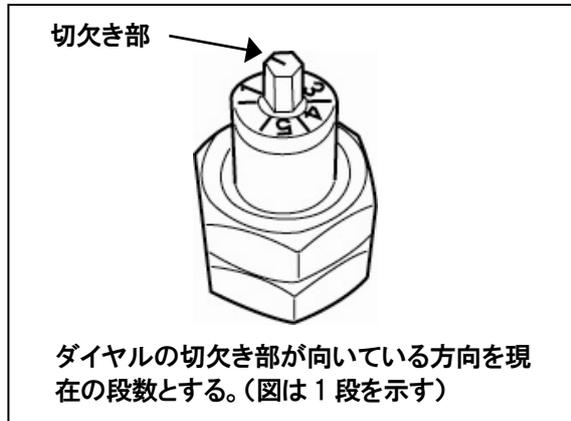
※左右で違う段数を使用しないこと。

・市街地走行時推奨調整段数

フロント：2段 リア：2段

・高速走行時推奨調整段数

フロント：4段 リア：4段



⚠ 使用上の注意

・取り付け直後は極端な悪路での走行や急激な運転操作をさけて慣らし運転をし、異音やガタつきがないことを確認してください。(100～300kmを目安に一般道で慣らし走行することで各部を馴染ませ、より安定した性能を維持することができます。)

・定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

・本製品は純正品に比べスポーツ走行を意識したセッティングの為下記のような音が出る場合がありますが異常ではありません。

ゴムがこすれるような「ギュッ、ギュッ」音・・・本製品はローダウン設計の為、リヤスプリングの線間密着音を防止する為のラバーチューブがスプリングに巻いてあります。走行時このゴム同士がこすれる事で音が出る場合がありますが仕様上のものであり、異常ではありません。

ダンパの作動音「シュッまたはコッ」音・・・本製品は純正品に比べ減衰力を高く設定している為ダンパの作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。

・ダンパ上部のナット取付け、取外しの際はインパクトレンチの使用は避けてください。ダンパ内部の部品が破損する可能性があります。

・経年変化等によりサスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。※本製品は非分解式のためオーバーホールを行う事はできません。

・本製品は補修用として、ダンパASSYおよびスプリング、ダイヤルアジャスターの購入が可能です。お買い求めの際はお近くのホンダ ディーラーもしくは無限製品取扱店にご相談下さい。

・商品の管理には万全を期しておりますが、万が一問題が発生した場合は下記にご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業課

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121 【営業時間 9:00～18:00】